



PARAMOUNT BED  
HOLDINGS

# 個人投資家向け会社説明会

2023年12月16日

証券コード：7817

パラマウントベッドホールディングス株式会社

as human, for human

# 会社概要

## 会社概要

- 社名：パラマウントベッドホールディングス株式会社
- 本社：東京都江東区東砂2丁目14番5号
- 資本金：4,207百万円
- 代表者：代表取締役会長 木村 恭介  
代表取締役社長 木村 友彦
- 売上高：99,009百万円（2023年3月期 連結）
- 従業員：3,946人（2023年3月末 連結）
- 事業：医療・介護用ベッドメーカーを中核とした  
総合ヘルスケア事業（医療事業・介護事業・健康事業）



# 会社概要

## 企業理念

### 企業理念

先進の技術とやさしさで  
快適なヘルスケア環境を創造します

### ステートメント

as human, for human (人として、人のために)

## ビジョン

### パラマウントビジョン2030

「医療」「介護」から「健康」まで  
すべての人に笑顔を

企業理念

ビジョン  
ありたい将来像

## 事業領域の変化

医療・介護用ベッド  
メーカー



総合ヘルスケア  
カンパニー

# グループ体制図

## パラマウントベッドホールディングス (持株会社)



### 海外ネットワーク



# 沿革（～1970年代）

1947年 木村寝台製作所として創業

1950年 木村寝台工業株式会社を設立

1962年 国産初の病院用電動ベッドを開発

1966年 千葉県に大規模工場 量産体制確立

「一県一医大構想」が閣議決定 1973年

医科大学付属病院の建設ラッシュ  
ほぼすべての附属病院へ納入

# 沿革（1980年代～1990年代）

1983年 在宅介護用電動ベッドを開発

1987年 東京店頭市場に株式公開  
商号を「パラマウントベッド」に変更

高齢者保健福祉推進10か年計画 1989年

介護施設整備が加速

1993年 東京証券取引所 市場第二部に上場

1996年 東京証券取引所 市場第一部に上場

# 沿革（2000年代～）

介護保険制度がスタート 2000年

在宅介護向け市場が拡大

2002年 パラテクノ株式会社を設立

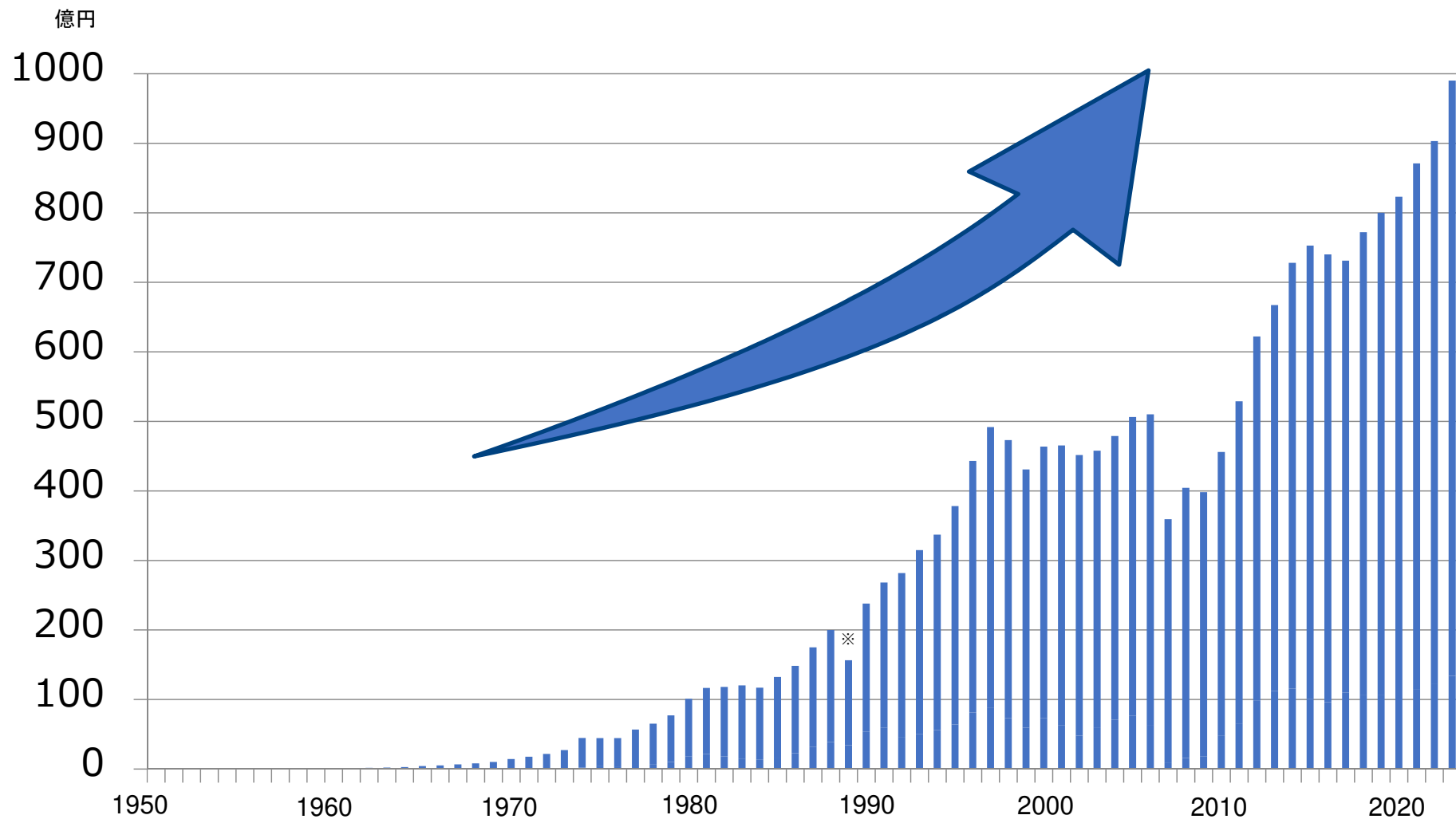
2007年 福祉用具レンタル卸事業に進出

2011年 持株会社体制に移行

事業の多角化を加速

2020年 「パラマウントビジョン2030」スタート

# 沿革（売上高の推移）



※ 1989年3月期は変則決算。

2011年3月期まではパラマウントベッドの連結数字。2012年3月期は変則決算のため参考数値。



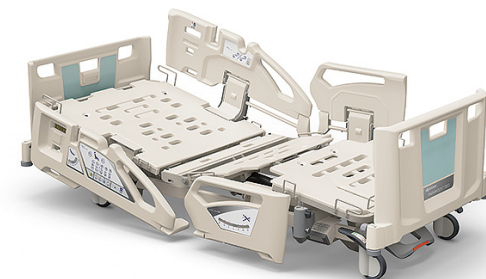


# 医療事業 概要

## 医療機関向けの製品・サービスを通じて 患者のケアや施設運営をサポート

### 【主な製品・サービス】

- 医療用ベッドを中心として、医療施設で使用されるさまざまな医療機器類・備品類・システム類・家具類などの製造および販売・レンタル。
- 自社製品および他社製医療機器を含めた修理業務およびアフターメンテナンス。
- 看護助手業務、物品保守管理業務、ベッドセンター業務、コンシェルジュ業務など、医療施設内の業務サポートサービスおよび患者満足度向上支援サービス。



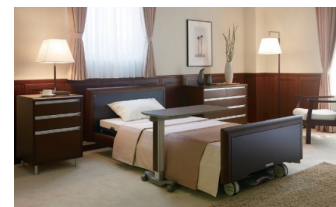
医療施設向け「アリウスシリーズ」



集中治療室向け製品イメージ



周産期医療向け製品の一例



個室全体のトータル提案イメージ



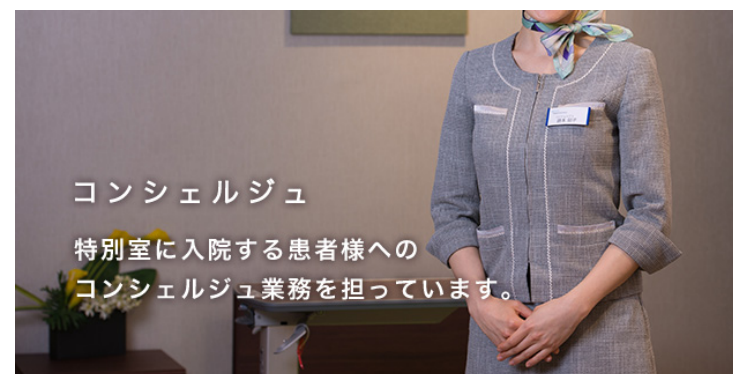
コンシェルジュ業務イメージ



メンテナンス業務イメージ

## リカーリングビジネス（常駐サービス）

当社グループスタッフが病院内に常駐して  
医療スタッフの業務負担を軽減するさまざまなサービスを提供。



## スマートベッドシステム

### 医療スタッフの働き方改革推進に貢献

- ベッドサイド端末を核として、通信機能付きバイタルサイン測定器や電子カルテ、スタッフ端末、各種センサーなどのICT機器を連携させることで、入力業務や情報共有、夜間の見守り、データ活用などに貢献。
- 累計導入病院数：32病院（2023年3月末現在）⇒ 今期あらたに20件程度導入へ



# 介護事業 概要

幅広い介護用具の販売・レンタルで  
利用者の療養環境整備や介護事業者の  
業務効率化に貢献

【主な製品・サービス】

## <介護施設向け>

- 高齢者施設向けベッドや見守り支援システム「眠りSCAN」など、高齢者施設で使用されるさまざまな用具類・家具類・システム類などの製造および販売・レンタル。

## <在宅介護向け>

- 在宅介護ベッドや歩行補助器など、在宅で介護される際に使用される幅広い福祉用具の製造および販売・レンタル。
- 福祉用具貸与事業者の事業運営をサポートするレンタル卸事業。



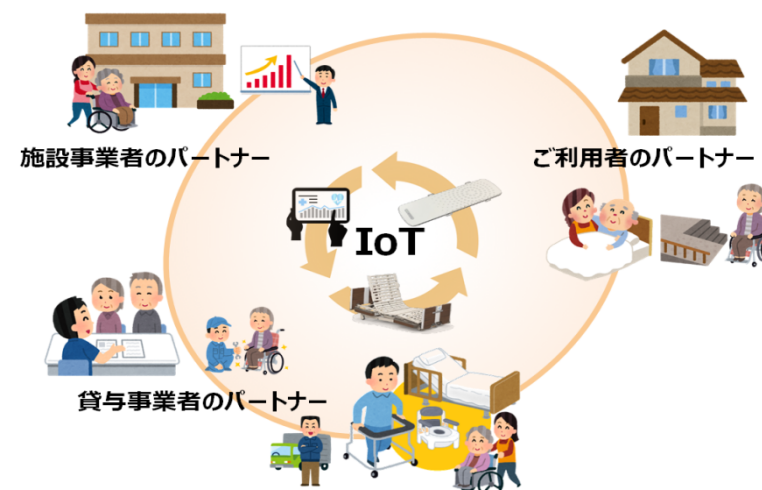
在宅介護向けベッド「楽匠プラスシリーズ」



高齢者施設向け居室  
トータル提案イメージ



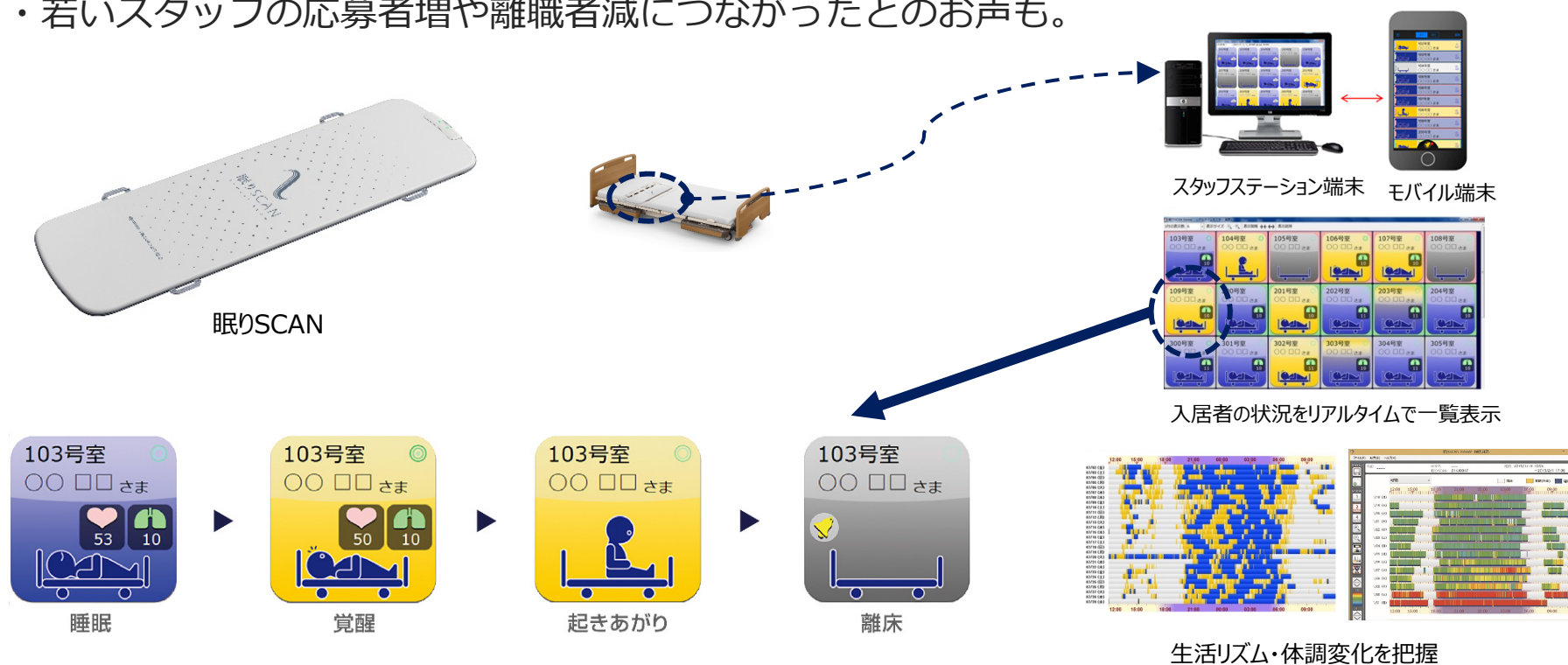
見守り支援システム連携イメージ



# 介護事業（介護施設向け）

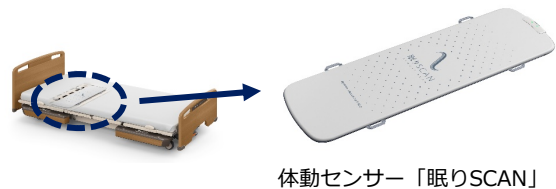
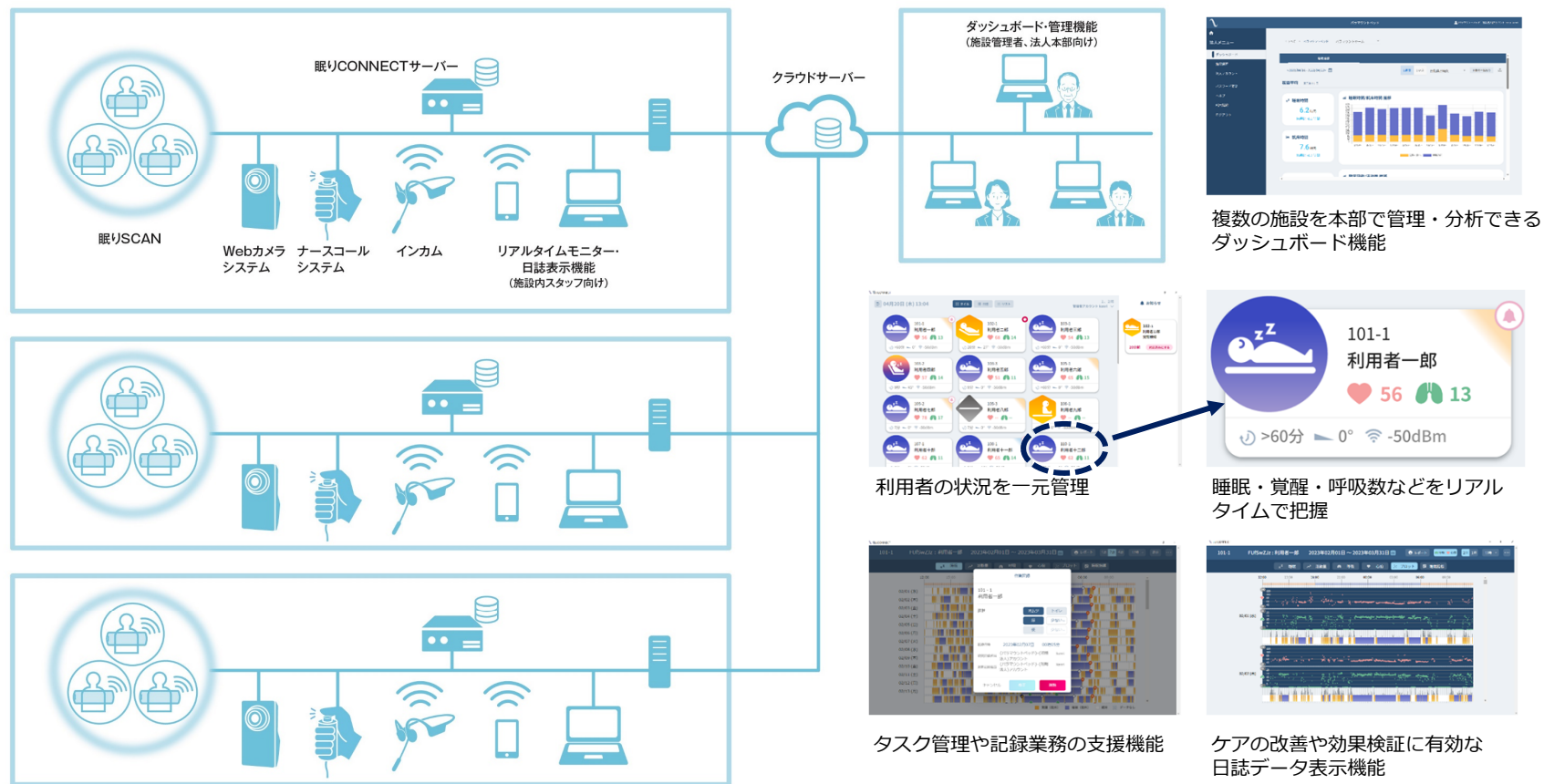
## 非装着型体動センサー「眠りSCAN」

- ・ 2009年発売、累計納入実績16万台以上。
- ・ マットレスの下に敷くだけでマット上の方の睡眠・覚醒状態、心拍数、呼吸数、離床などがリアルタイムで把握できる。
- ・ 夜間の巡視業務などにおいて入居者の安全性向上およびスタッフの負担軽減に有効。
- ・ 若いスタッフの応募者増や離職者減につながったとのお声も。



# 介護事業（介護施設向け）

## クラウド型の見守り支援システム「眠りCONNECT」



実績16万台以上の「眠りSCAN」と  
新システム「眠りCONNECT」で  
介護DX推進へ貢献

# 介護事業（在宅介護向け）

## 在宅介護向け主力モデル「楽匠プラスシリーズ」

- 骨盤から起こす新しい背上げ機構。
  - 使い勝手向上のための2つのアプリを用意。
  - スマートフォンがリモコン代わりに。
  - ベッドからの通知をスマホで受信。
  - 事業者用の自動点検機能を搭載。
- 
- 2020年8月発売。
  - オープン価格。



←詳細はこちら



「楽匠プラスシリーズ」ベッド



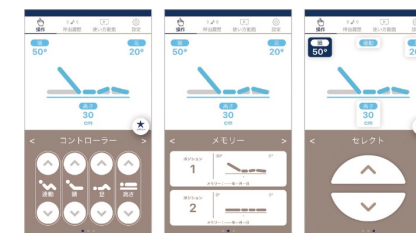
骨盤を支える独自の構造でずれや圧迫感の少ない安定した背上げを実現。



ベッドの呼び出しボタンを押すと家庭内の設定したスマホに通知。



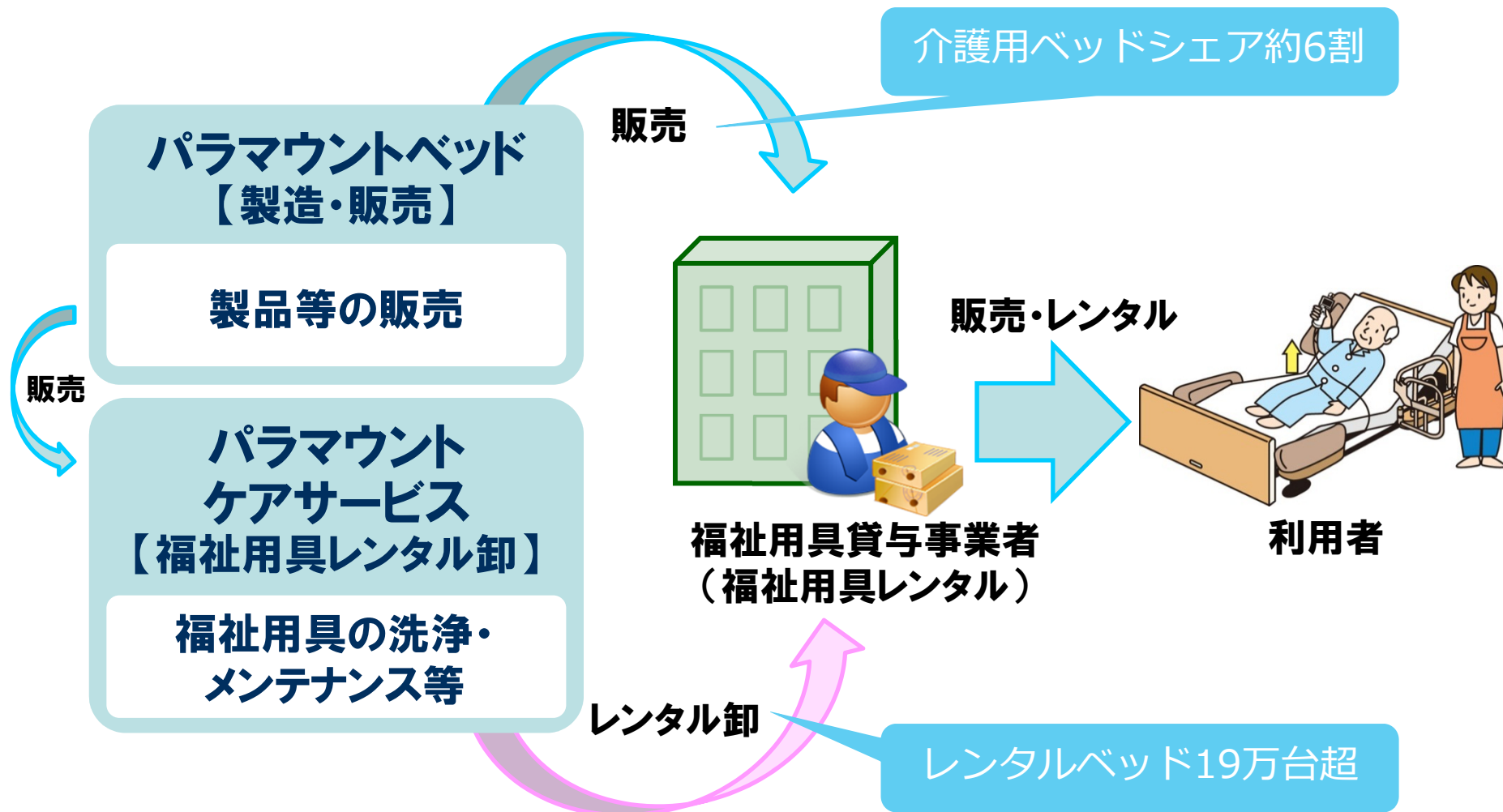
スマホでのベッド操作が可能。押しやすいボタン配置を選べます。





# 介護事業（在宅介護向け）

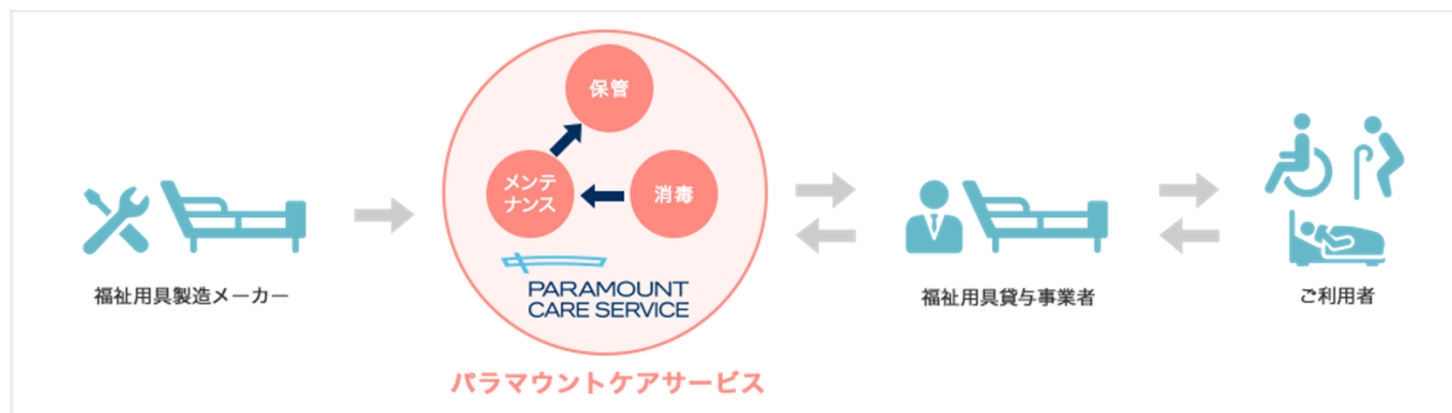
## 在宅利用者や貸与事業者に向けた製品・サービス



# 介護事業（在宅介護向け）

## 福祉用具レンタル卸

介護保険制度における在宅介護において利用者に福祉用具を提供する貸与事業者の事業運営をサポート



- 車いす、特殊寝台(介護ベッド)、歩行器など介護保険で利用できる対象の福祉用具を貸与事業者向けにレンタルで提供。
- 消毒・洗浄・修理・点検・保管などの品質管理を徹底し、清潔で安心な商品をお届けする体制を構築。



消毒・洗浄



修理



点検・検品



梱包・保管

# 健康事業 概要

より良い睡眠をかなえる製品・サービスで  
より健康的でその人らしい暮らしをサポート

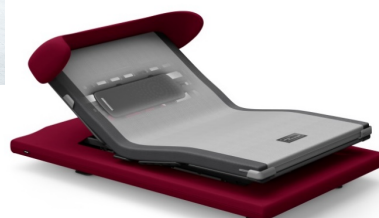
医療・介護で培ったノウハウやテクノロジーを  
一般の健康な方向けに2つのブランドで展開



## インタイム 人生にチカラをくれる電動ベッド



新INTIME1000シリーズ



INTIME2000iシリーズイメージ  
(ボルドーレッド・睡眠計測センサー搭載)



INTIME3000シリーズイメージ  
(キューブタイプ・クラッシーダーク)

## アクティブスリープ “眠りの自動運転”・眠りを採点



睡眠センサーとスマホ専用アプリを連携

- ・リラックス姿勢
- ・100万通りの硬さ調節
- ・眠りの自動運転
- ・日々の睡眠状態を採点
- ・いびき計測

etc.

## 「INTIME1000」を4月にモデルチェンジ



「INTIME1000」の使用イメージ

- 優れたデザイン性を持つ一般家庭向けの電動ベッド。
- 従来の電動ベッドで要望が多かった機能や構造を取り入れ利便性を向上。
- ラインアップは幅・機能・デザイン違いなど合計144通り。
- 2023年4月発売。
- 本体価格158,000円（非課税）から。

INTIME紹介ページはこちら→



## INTIMEブランドのテレビCMをリニューアル

- 新コンセプト「人生にチカラをくれる電動ベッド」
- CMソングに大瀧詠一さん「君は天然色」を採用
- 10月に放映スタート



# 健康事業（Active Sleep）

日本初の“眠りの自動運転”ベッド  
医療・介護分野で培った技術を活用して  
スリープテック製品を展開

## 「Active Sleep BED」



「Active Sleep BED」の使用イメージ

- 入眠時・睡眠時・起床時のそれぞれの状態にあわせてベッド角度が自動で変化。
- 専用のスマートフォン用アプリでベッド操作や設定確認、睡眠状況の採点が可能。
- マットレスは部位ごとに細かい硬さ設定が可能。組合せ数は100万通り。

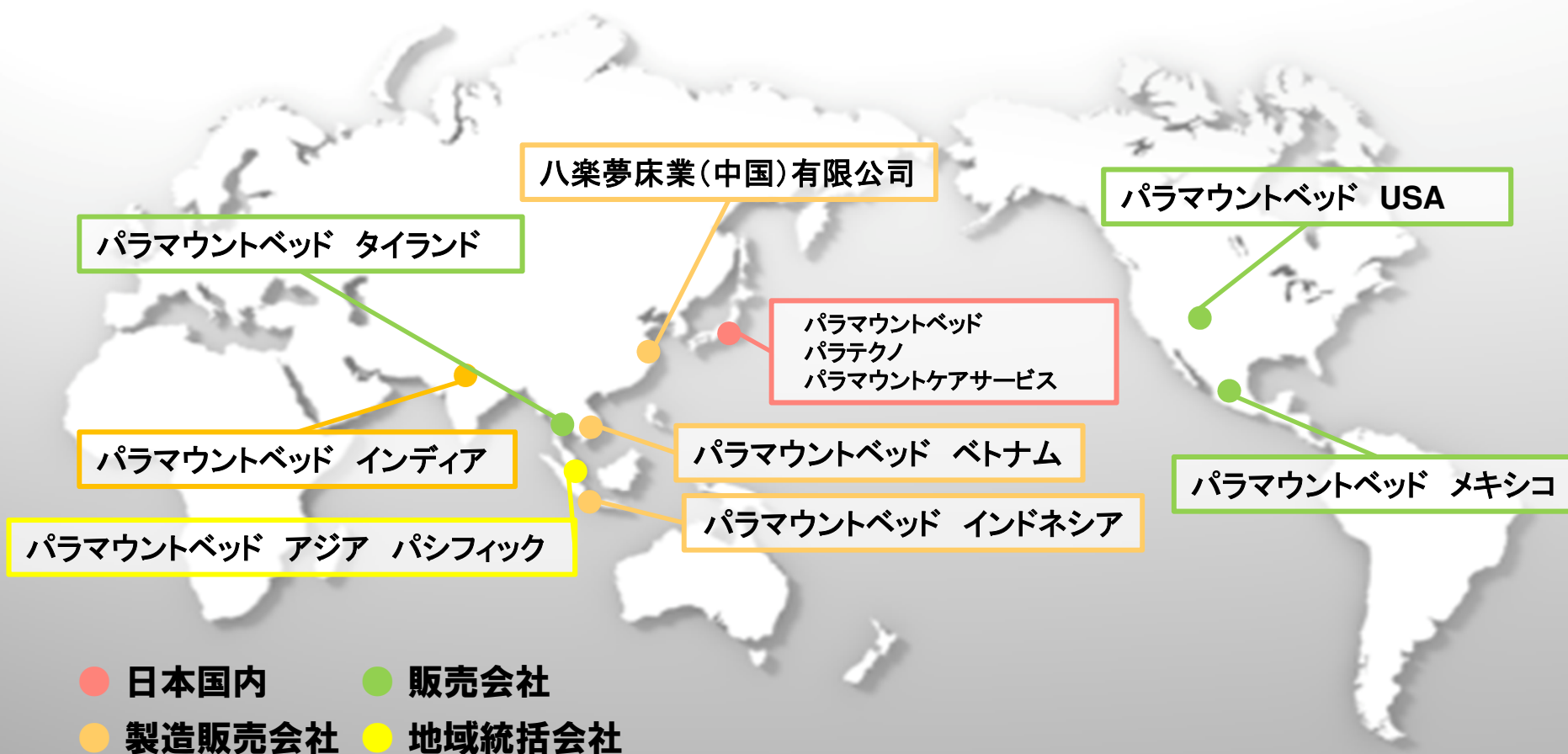


スマートフォン用アプリ画面イメージ

Active Sleep紹介ページはこちら→



1995年から海外に製造販売会社を設立。  
現地化と世界最適地生産体制構築を推進。



## 中国・インド・インドネシアを注力エリアに

各国の状況（当社推計）

〔インドネシア〕

人口：約2.7億人 病院ベッド数：約33万床

年間市場規模：約2.3万台（電動比率約30%）

当社電動ベッドシェア約70%



〔中国〕

人口：約14億人 病院ベッド数：約700万床

年間市場規模：約37万台（電動比率約9%）

当社電動ベッドシェア約16%



〔インド〕

人口：約14億人 病院ベッド数：約124万床

年間市場規模：約13万台（電動比率約20%）

当社電動ベッドシェア約20%



- インドで新工場建設をスタート  
2024年竣工・稼働を予定  
生産能力倍増へ



新インド工場の完成予想図

# 経営理念・長期ビジョン・中期経営計画の位置づけ

## 企業理念

### 企業理念

先進の技術とやさしさで  
快適なヘルスケア環境を創造します

### ステートメント

as human, for human

## ビジョン

### パラマウントビジョン2030

「医療」「介護」から「健康」まで  
すべての人に笑顔を

## 中期経営計画

第Ⅰフェーズ (2020.4~2024.3)

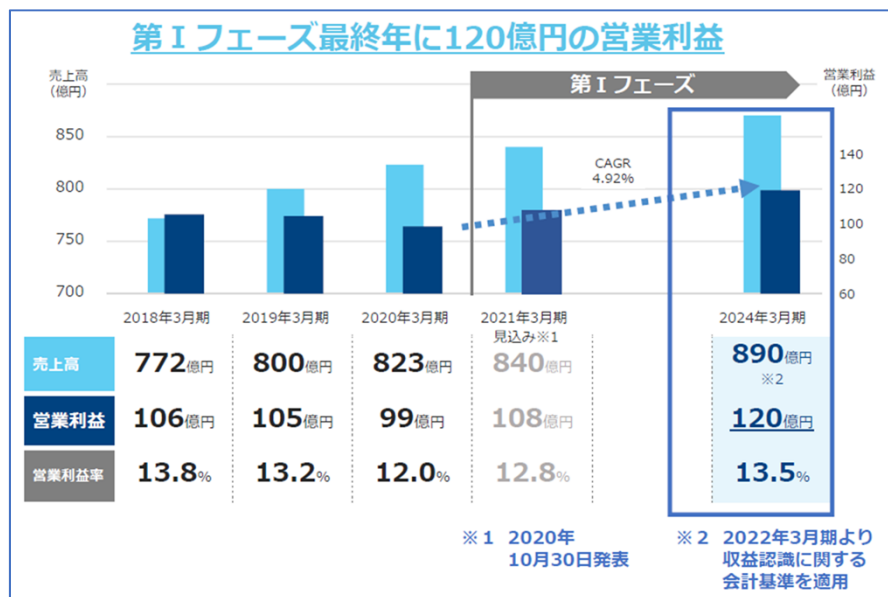
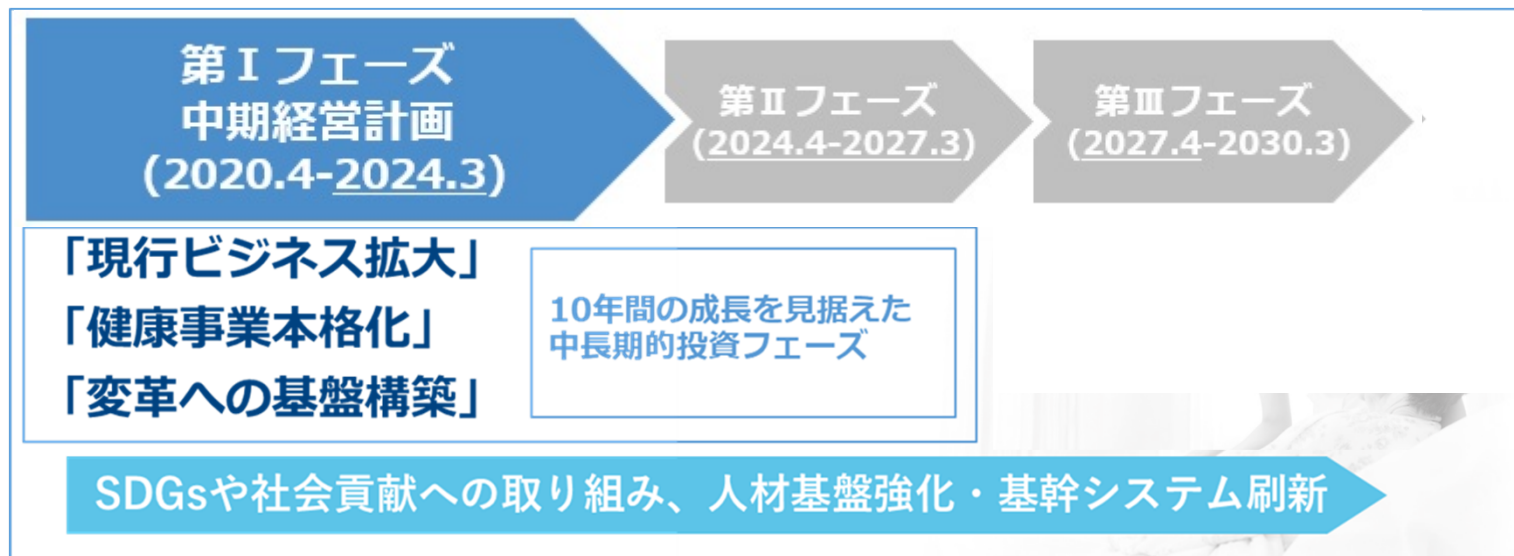
第Ⅱフェーズ (2024.4~2027.3)

第Ⅲフェーズ (2027.4~2030.3)





# 第 I フェーズの状況



2021年4月発表資料

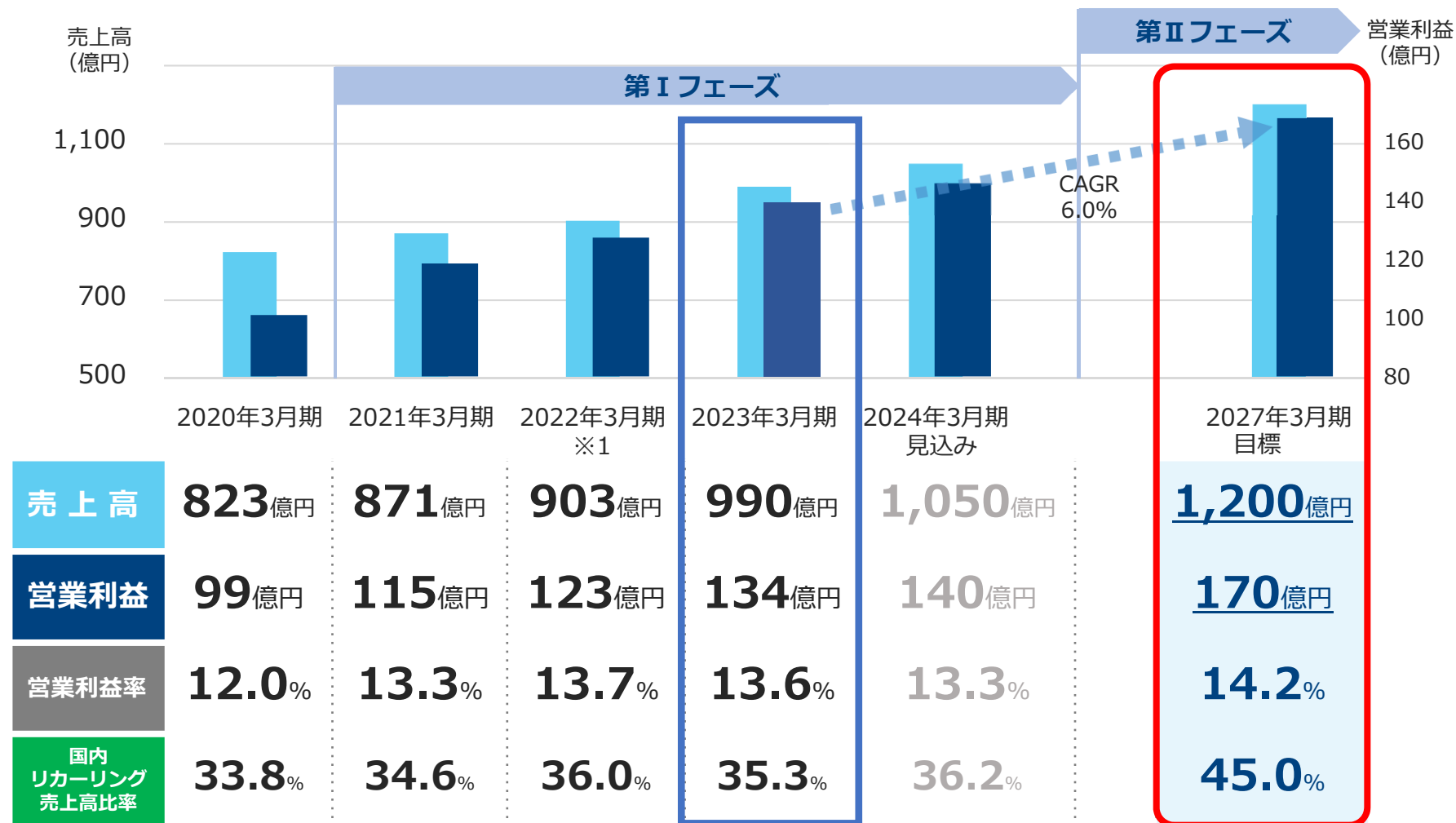
## 【現況】

・第 I フェーズの業績目標  
**2024年3月期 営業利益120億 売上890億円を  
2022年3月期に超過**

第 I フェーズの重点施策を確実に実行するとともに  
**第 II フェーズの方向性**を見据えた活動を

# 第Ⅱフェーズ（2025年3月期～2027年3月期）の業績目標

## 第Ⅱフェーズ最終年に売上高1,200億円・営業利益170億円



※1 2022年3月期より収益認識に関する会計基準を適用

# 第IIフェーズの方向性・注力ポイント

## パラマウントビジョン2030

「医療」「介護」から「健康」まで すべての人に笑顔を

2024.3

2027.3

2030.3

### 第Iフェーズ重点施策

「現行ビジネス拡大」  
「健康事業本格化」  
「変革へ基盤構築」

### 第IIフェーズの方向性・注力ポイント

「リカーリングビジネス拡大」

「健康事業の進化」

「アジア注力エリアでの飛躍」

上記実現のため「他社連携による事業拡大・創造」を



お客様のパートナーとして「なくてはならない存在」へ

SDGsや社会貢献への取り組み、人材基盤強化・基幹システム刷新

## 第Ⅱフェーズの方向性・注力ポイント

### 「リカーリングビジネス拡大」

- 現在のリカーリングビジネス拡大を加速  
福祉用具レンタル卸事業（介護事業）  
病院向け常駐サービス（医療事業）  
病院向けパッケージレンタル（医療事業）
- センシング技術・AI・IoTなどを活用した  
新たなリカーリングビジネスメニューを開発

国内における  
リカーリング売上高比率  
45%へ拡大

### 「健康事業の進化」

- 睡眠改善製品の拡充
- 健康寿命延伸に資する製品・サービス
- 他社とも連携し利用者を拡大

健康事業売上高  
50億円超へ拡大

### 「アジア注力エリアでの飛躍」

- 拠点国における医療ベッドシェアNo.1
- 販売台数増加を支える生産拠点整備
- 年平均売上高成長率10%を目指す

海外売上高  
150億円へ拡大

各注力ポイントとも他社連携やCVCを活用して拡大スピードを加速

## コーポレート・ベンチャー・キャピタル（CVC）ファンド 「PARAMOUNT BED Healthcare Fund」

- 設立主体：パラマウントベッド株式会社・SBIインベストメント株式会社
- 設立日：2022年10月1日
- ファンド規模：50億円
- 運用期間：7.5年間
- 投資領域：医療・介護・健康  
(ヘルスケア領域における革新的なテクノロジー・サービス等)
- ウェブサイト：<https://paramountbed-healthcarefund.jp/>

CVCのウェブサイトはこちら→



パラマウントベッド  
Healthcare Fund

## 増収増益で4期連続の過去最高を更新へ

(単位：百万円)

	2023年3月期	2024年3月期			
	実績	上期実績	下期見込み	通期見通し	前期比
売上高	99,009	49,720	55,280	<b>105,000</b>	+6.1%
営業利益 (営業利益率)	13,452 (13.6%)	6,480 (13.0%)	7,520 (13.6%)	<b>14,000 (13.3%)</b>	+4.1%
経常利益 (経常利益率)	14,139 (14.3%)	7,819 (12.0%)	6,681 (12.1%)	<b>14,500 (13.8%)</b>	+2.6%
親会社株主に帰属 する当期純利益 (純利益率)	9,215 (9.3%)	5,298 (10.7%)	4,502 (8.1%)	<b>9,800 (9.3%)</b>	+6.3%

# 事業別業績

## 国内リカーリング売上高は前期比7%増の340億円に拡大

### 売上高

(単位：百万円)

	2023年 3月期	2024年 3月期	
	実績	見通し	前期比
医療事業	37,291	39,119	+4.9%
介護事業	57,495	60,669	+5.5%
健康事業	2,517	3,500	+39.0%
その他	1,678	1,710	+1.9%
合計	99,009	105,000	+6.1%

### ベッド販売台数

(単位：千台、千台未満四捨五入)

	2023年 3月期	2024年 3月期	
	実績	見通し	前期比
	95	100	+5%
	132	129	-3%
	10	12	+26%
	-	-	-
合計	237	241	+2%

※ベッド販売台数にはグループ内事業会社への販売も含まれています。

### ※参考情報（国内リカーリング売上高）

(億円未満切り捨て)

医療事業	60億円	66億円	+9%
介護事業	256億円	274億円	+7%
合計	316億円	340億円	+7%

# 株主還元 (配当・自己株取得)

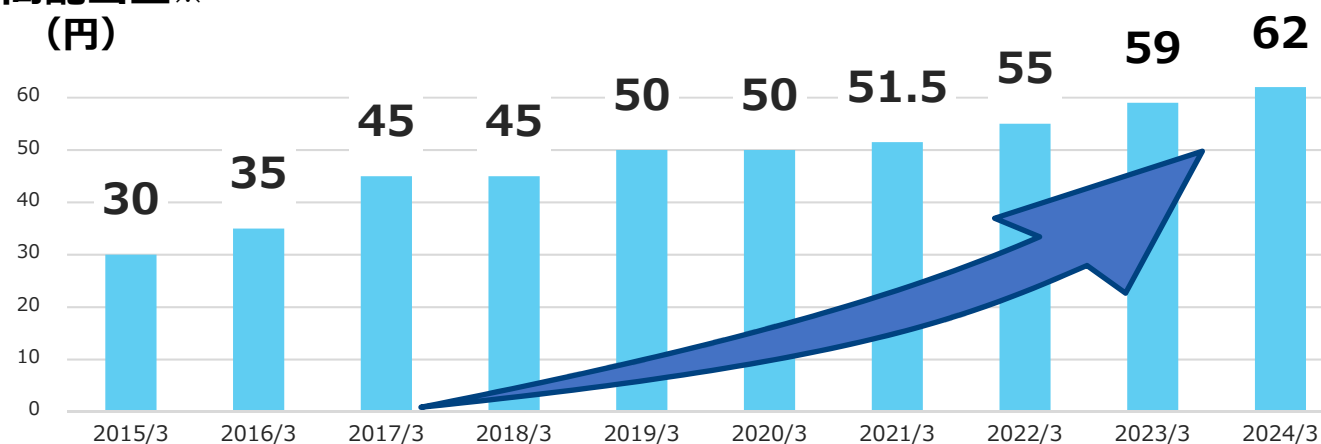
## 15年連続で減配無し 配当金は安定的に増加傾向

基本方針：純資産配当率 2.7%、配当性向 30%を目安に安定配当

2024年3月期は年間62円を予定。4期連続の増配を見込む。

	2015/3	2016/3	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3 見通し
年間配当金※	30円	35円	45円	45円	50円	50円	51.5円	55円	59円	62円
自己株取得額	約40億円	約32億円	約33億円	0円	0円	約43億円	0円	0円	0円	-

年間配当金※  
(円)



※当社は2021年4月1日を効力日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。  
上記は、2014年4月1日に当該分割が行われたと仮定した1株当たりの年間配当金を算定しています。



## 当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主様に中長期的に保有して頂くことを目的に実施

### 優待内容：オリジナルクオカード および 優待券



毎年3月31日時点の株主名簿に記載または記録された株主様に対し、所有株式数および保有期間に応じて6月の当社定時株主総会終了後、決議ご通知に同封し贈呈しています。

優待券が使えるパラマウントベッドストアはこちら→



毎年3月31日時点の 保有株式数	クオカード		優待券
	保有期間3年未満	保有期間3年以上	
100株以上500株未満	1,000円分	2,000円分	パラマウントベッドストア、 眠りギャラリー各店で利用 可能な10%割引優待券1枚
500株以上1,000株未満	3,000円分	5,000円分	
1,000株以上	5,000円分	7,000円分	

※「保有期間3年以上」の対象となる株主様は、毎年3月31日の株主名簿に同一株主番号で4回以上連続して記載または記録された株主様となります。

# SDGs貢献活動を加速

## 6つのマテリアリティ（重点課題）を策定し取り組みを推進

1. 持続的な医療・介護体制整備の支援
2. すべての人が健康でいきいきと暮らせる環境づくり
3. 製品安全の追求
4. 従業員の健康・ダイバーシティ・働き方改革の推進
5. 環境に配慮した事業活動
6. コンプライアンスの徹底



SDGs紹介ページはこちら→



## 「統合報告書2023」をウェブサイト公開

### SDGs貢献活動などを紹介

統合報告書はこちら→



### 注意事項

本資料に記載した業績等に関する予想数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。

従いまして、実際の業績は今後様々な要因により、記載した予想数値と異なる可能性があります。

また、本資料に記載の製品・サービス（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告を目的としているものではありません。

本資料の金額表示は切り捨て表示しています。

予算比・前期比における%表示は、増減について±記号を用い、四捨五入表示しています。